

# 「ひまわり」を活用して把握する「糖尿病医療連携に資する項目」(部会案)

※「既存」において★印が付いているものは、都民へ公表されている項目

## 1 新設(糖尿病関連)

番号		調査項目	行っている	行っていない
1	既	★糖尿病専門外来		
2	外来診療 新規	糖尿病の診断(病型も含む)		
3		経口糖尿病薬の導入		
4		経口糖尿病薬で血糖管理が安定している患者の治療継続と調整		
5		インスリン療法の導入		
6		インスリン治療中患者の治療継続及び調整		
7		1型糖尿病の治療		
8		2型糖尿病の治療(食事・運動・経口糖尿病薬)		
9		既	★小児糖尿病の治療	
10	新	認知症のある糖尿病患者の診療		
11	入院治療 新規	血糖コントロール入院		
12		急性合併症(ケトアシドーシス、高血糖、低血糖)の入院		
13		慢性合併症(腎透析を除く)の入院		
14		糖尿病の長期療養の入院		
15	既	★患者教育(食事・運動療法・自己血糖測定)		
16	患者教育 新規	糖尿病患者への栄養指導		
17		血糖自己測定(SMBG)の指導及び新規導入		
18		糖尿病教室の定期的な開催及び一般公開		
19		糖尿病教育入院		
20		院内クリティカルパスに基づく糖尿病教育入院		
21	既	★糖尿病性腎症の保存的治療		
22	新	腎不全に対する保存的療法		
23	既	★血液透析		

24	心 血 疾 患	新規	糖尿病に合併する虚血性心疾患の慢性期の治療		
25			糖尿病に合併する脳血管障害の慢性期の治療		
26	足 病 変	新規	糖尿病性足病変の保存的治療(フットケア含む)		
27			糖尿病性足病変の外科的治療		
28	妊 娠		妊娠糖尿病や糖尿病合併症妊娠の管理		
29	歯 周 病	既存	★歯周病の治療		
30			★歯科診療所との併設		
31	一 般	既存	★糖尿病合併症に対するリハビリ医療		
32			★糖尿病合併症に対する継続的な管理		
33	連 携	既	★糖尿病の地域連携クリティカルパス		

## 2 既存（専門性資格、眼合併症、在宅、人員配置）

### 【第5 診療内容、提供保健・医療・介護サービス】

#### 1 医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の専門性に関する資格の種類及びその種類毎の人数

下記の資格を保有する医療従事者の人数(非常勤(常勤換算)を含む。)を記入してください。  
常勤換算は、小数点第2位以下を切り捨て小数点第1位まで表記してください。  
また、複数の資格で従事する場合は、それぞれに記入してください。

平成19年厚生労働省告示108号第1条第2号の厚生労働大臣に届け出た団体が行う認定に係る医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の専門性に関する資格の種類

番号		資格名	人数
34	専 門 医 ・ 認 定 看 護 士 な ど	★(社)日本糖尿病学会の糖尿病専門医	
35		★(社)日本内分泌学会の内分泌代謝科専門医	
36		★(社)日本腎臓学会の腎臓専門医	
37		★(社)日本透析医学会の透析専門医	
38		★(財)日本眼科学会の眼科専門医	
39		★特定非営利活動法人 日本歯周病学会の歯周病専門医	
40		★(社)日本看護学会の糖尿病看護認定看護師	
41		★(社)日本看護学会の透析看護認定看護師	

#### 4 対応することができる疾患・治療内容

通常の診療で対応可能な項目がある場合は、「実施」欄に「○」を記入し、件数欄がある項目については、前年(1～12月)の該当する件数を記入してください。

##### (4)眼領域

番号		項目名	実施	前年件数
42	新規 眼合併症 既存	糖尿病による眼合併症の診断と治療		
43		眼底カメラによる診断	ただし、現在の「ひまわり」では、『糖尿病性網膜症手術』と表記している。	
44		蛍光眼底撮影		
45		★(糖尿病性網膜症に対する)光凝固療法		
46		★水晶体再建術(白内障手術)		
47		★緑内障手術		
48		★硝子体手術		

#### 11 対応することができる在宅医療

以下の在宅医療に関する項目を実施している場合は、「実施」欄に「○」を記入してください。

番号		項目名	実施
49	新 在宅治療と病診連携 既存	糖尿病患者に対する訪問診療	
50		★在宅患者訪問栄養食事指導	
51		★在宅患者訪問薬剤管理指導	
52		★在宅自己注射指導管理	
53		★在宅血液透析指導管理	
54		★腹膜透析(CAPD)	
55		★病院との連携	
56		★内科診療所との連携	
57		★歯科診療所との連携	
58		★薬局との連携	

## 【第6 医療の実績、結果に関する事項】

## 1 病院の人員配置

- ・ 報告日現在の医療従事者数を、主として入院患者を担当する者、外来患者を担当する者に分けて、常勤、非常勤(※常勤換算)別に記入してください。
- ・ 同一人物が入院・外来それぞれ担当し、入院担当・外来担当と分けられない場合には、それぞれの欄に記入しても構いません。(総数=入院担当人数+外来担当人数とは限りません。)
- ・ 同一人物の担当している業務内容または職種が2以上にわたる場合は、現に主として行っている業務内容により、そのいずれか一つに計上してください。  
(※非常勤の常勤換算は、「医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査要綱」及び別紙「常勤医師等の取扱いについて」に基づき算出し、小数点第2位以下を切捨て、小数点第1位まで表記してください。)

番号	職種	総数			入院患者を担当			外来患者を担当			
		常勤	非常勤※	計	常勤	非常勤※	計	常勤	非常勤※	計	
59	新規 スタッフ 既存	「東京都医師会糖尿病予防推進医講習会」の受講者									
60		日本糖尿病療養指導士認定機構の日本糖尿病療養指導士(CDEJ)									
61		地域で認定した糖尿病療養指導士(LCDE)									
62		★保健師の配置状況									
63		★管理栄養士の配置状況									
64		★栄養士の配置状況									
65		★健康運動指導士									

※常勤換算

## 《参考》

「東京都特殊疾病対策協議会 腎不全対策部会」で検討中の「ひまわり」追加項目(案)

現在、腎不全部会委員の意見を集約中であり、下表はその一部を抜粋したものである。

	提案事項	腎・泌尿器系領域	糖尿病関連項目
1	「慢性腎臓症(CKD)の診断」を「糖尿病関連項目(腎症)」に追加する。	新規	新規
2	「腹膜透析(CAPD)」を「糖尿病関連項目(腎症)」に追加する。	既存	新規
3	「11 対応することができる在宅医療」の「腹膜透析(CAPD)」を、「在宅腹膜透析(CAPD)」に変更する。	—	—